



Walk with Children めぐる



せいび

186号
2023年1月

“だれも一人で救われることはない。

COVID-19 からの再起をもって、皆で平和への道を歩む”

「世界平和の日」教皇フランシスコのメッセージ (2023年1月1日)

校長 シスター 小島 理恵

新しい一年が始まりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年度最後の学期を迎えました。そして同時に、「目黒星美学園小学校」最後の学期となりました。名残惜しいという声が在校生のみならず、卒業生からも聞こえてまいります。学校名には「目黒星美」が残っています。また、校風に変わりはなく、ドン・ボスコの教育はこれから先もこれまで同様に続けられます。

毎年、一年の初めに教皇様は、全世界の人々に向けて“平和のメッセージ”を発信されます。今年のテーマは上記のとおりです。平和を実現することがどんなに難しい事か、現在の世界情勢を見ても明らかです。しかし、教皇様は、皆で平和への道を歩もうと呼びかけられます。では、私自身は何をすればよいのでしょうか。平和が実現する日は本当に訪れるのでしょうか。大海の一滴にすぎない“私の努力”に神様が目を向けられないことは決してなく、平和への歩みを一步前進させてくださるに違いありません！

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

コネクション
Conessione

～つながり～



ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられて死に、葬られ

使徒信条より

信者の児童と一緒に勉強する特別宗教で、イエス様が生まれ、苦しみを受けて亡くなられたことについて考え合いました。1人の児童がやってきて、「先生、今の世界に、神様は満足していらっしゃるのでしょうか。」と質問してきました。その子は続けます。「満足していないなら、また、イエス様のような方を送ってくださるかもしれません。」

一見すると当たり前と思われがちなことに目を向け、感謝する。すると、感謝して過ごしている中で、周りの人達が喜んでくれる行動をとることができます。人の幸せは、そうした周りの人達の喜びをつくることの繰り返しによって作り上げられていくのではないかと思います。私達の生活は、整っていることがほとんどです。しかし、それを当たり前だと思って、周りの人に喜びを与える幸せを逃していることがないでしょうか。

3年生が聖劇の中で、神様が私達を罪から解放し、ずっとずっと幸せでいられるようにと、人となってお生まれになったことを教えてくれました。しかも、馬小屋という最も貧しい形で生まれ、十字架につけられるという最も苦しい形で亡くなられました。それはあたりまえではありません。

神様ありがとう。イエス様を送ってくださってありがとう。そのおかげで私達は今日周りのみんなの喜びのために考え、動くことができます。私達がそのような姿でいられれば、イエス様たったお一人の存在の大きさをより感じられるかもしれません。

校内郵便局 2年生

2学期、2年生による校内郵便局が行われました。生活科での郵便局の見学から学んだことを活かし、今度は実際に自分たちでみんなの書いたお手紙を配る仕事をするようになりました。

ポストや郵便受けを手作りし、かわいい帽子をかぶった郵便局員さんが一生懸命自分達の決めた務めを果たして、喜びを運ぶ手伝いをしました。

校内ゆうびんきょくをふりかえって

2年生

わたしが、校内ゆうびんきょくで楽しかったことは、ハガキのおとどけやけしいんがかりです。みんなでハガキをほじゅうしに行くときに、友だちが「わたし、ハガキ多いから少しあげる。」と言ってハガキをわけてくれました。

うれしかったことは、はたらいっていると、たくさんの方が「ありがとう。」「がんばってね。」とやさしい声かけをしてくれたことです。今の3年生は、20分休みや昼休みをつかっておしごとをしていたことも知ることができて、楽しそうだと思っていただけ、やってみたらとても大へんなおしごとでした。でもお手紙をもらったり、書いたりしてすごく楽しい時間をすごすことができました。



聖劇を終えて

～3年生の感想より～

たくさんの方々々に支えられて本番を迎えた子ども達、終わった後には、皆で一つの物を作り上げた達成感と仲間とたくさんつながることができた満足感、様々な方々への感謝の気持ち、たくさんのお思いが入り混じった豊かな表情をしていました。

☆聖劇の練習からいろいろなことを学びました。その1つは、みんなで協力したら、ものすごい力になるということです。もう1つは、小さなことでもたくさんやれば、大きなことになるということです。これからは、一人ひとりではできないことはみんなで協力して生活したいと思います。

☆スポットライトが当たって緊張しましたが、練習の時のようにできて良かったです。聖劇は、私にとって2学期最高の思い出になりました。これからもイエス様を送ってくださった神様に感謝して過ごしていきたいです。

☆私は聖劇で、みんなで力を合わせるということがどんなに気持ちのよいことかを知りました。私は本番まですごく心配でしたが、友達や先生のおかげで緊張がなくなりました。友達や先生方に感謝したいです。これからも、友達を大切にしていきたいです。

